



発行所
横浜市西区南軽井沢9
勸行寺内
横浜市仏教連合会
電話 (045)311-3557

市仏の会長職をお受けして、もう二期目になりました。前期と全く同じ役員・事務局員とともに出発することができ、大変嬉しく思っております。会員の諸大徳におかれましては、前期同様ご支援ご協力をお願い申し上げます。お陰様で会務も円滑に運営させていただいております。ところで私も物忘れが激しくなっています。家の中をうろろ歩き回る。何をしに来たのかを忘れてしまっている。こういうことはちよくちよくあります。他人様の名前を思い出せないのは大変困ります。一晩寝て翌日やっと思ひ出したりします。皆さんもこんな経験をお持ちではないでしょうか。まあこの程度でしたら、さほ



ご挨拶
横浜市仏教連合会
会長 山本信行

ど問題にはならないと思いません。しかし、簡単なことを思い出せないのは悔しさが募ります。人間とは忘れることが得意な生き物なのでしょうか。家族の方を亡くした時、親しい友人を亡くした時、その悲しみ、苦しみは言いようもない強烈なものだと思います。この強い悲しみの感情は時間の経過とともに徐々に薄らいでいくのではないかと。言い換えれば最初の感情を持ち続けることが出来るか、ということだと思います。それでは反対の大きな喜び、楽しさについてはどうでしょうか。それを持続させることはできるのでしょうか。やはり歳月の移ろいによって次第に消えてゆき、最後には忘れられてしまってしまう。こしてみると、忘れるということには必ずしも悪いとは言えないと思います。どんな感情も全て記憶し、忘れずにいたら身が持たないでしょう。成年後期に起きる状態、いわゆる呆け、物忘れ等は人間にとって、ある意味で仕合せなのかもしれないのです。自然の摂理ともいえるでしょう。悔やまないことです。

この度、曹洞宗大本山 總持寺様の呼びかけを頂いて、横浜市佛教連合会と合同で東日本大震災物故者の七回忌法要を営みました。この東日本大震災で亡くなられた方は一万五千人以上、重軽傷者六千人以上、行方不明者二千五百人を上まわるそうです。今回は地震と津波による被害、更に原子力発電所の爆発により甚大な被害になってしまいました。被災された方の苦難はいかばかりでしょう。しかしこの災害には国の内外から大勢の方がた（特に関係機関）の迅速な救援活動がおこなわれました。これらの活動が多岐にわたっています。食料等の



輸送から始まって行方不明者の捜索、インフラの整備、放射線の除染等、限りがありません。永年住み慣れた家を追われて今尚仮設住宅で暮らさなければならぬ悔しさは察するに余りあります。完全な復興には未だ程遠いと思いますが、徐々に明るさは見えてきます。地震の予知は中々困難のようです。その後も鳥取沖、熊本地震等の大地震がありました。人間の力ではどうにもならない以上、被害を最小限に食い止める工夫をするしかありません。七回忌を迎えても未だ被災した方がたは心身ともに癒し難い傷を負っていらっしゃいます。これを機に一日も早く安寧な日々を送られますことを心から念じております。（東日本大震災物故者七回忌を迎えて「要旨」横浜市佛教連合会 会長 山本信行）

「祈りの夕べ」
於 曹洞宗大本山總持寺

東日本大震災発生から六年目を迎えた平成二十九年三月十一日、曹洞宗大本山總持寺において「祈りの夕べ」が開催された。七回忌慰霊法要は横浜市仏教連合会共催として厳修され、物故者追悼供養・被災地復興祈願法要が大本山總持寺貫首 江川辰三禪師導師により営まれた。法要中、山本信行市仏連会長による啓白文奉読、市仏連参列者の指名焼香が行われ、堂内は満場の参列者の誦経の声で包まれた。

執行役員名簿

会長 山本信行
副会長兼奉讃部部长 横山正彦
副会長兼時局対策委員長 佐藤功岳
専務理事 西村健伸
専務理事補佐 柴義彰
専務理事補佐 志村尚雄
会 計 中村重和
会 計 守長秀文
会報・広報担当 大沼行正
会報・広報担当 西山聡達
会報・広報担当 西野哲也
監事 橋下賢明
監事 河本同文

区仏会長名簿

鶴見区 光明寺 傍島晃良
神奈川区 本覺寺 守長尚文
西区 願成寺 楠雅翔
中区 大圓寺 佐藤功岳
南・港南区 保土ヶ谷区 大仙寺 安達信宏
磯子区 妙法寺 松本慈恵
金沢区 正法院 友繁照純
港北区 長福寺 村上宥真
都筑区 福聚寺 齊藤清紀
緑・青葉区 東福寺 高橋英雄
戸塚区 高松寺 西尾宗哲
瀬谷区 西福寺 備前恭忍
泉区 西林寺 大橋俊史
栄区 光明寺 北條祐英

於華正樓本店。市仏理事會、市仏忘年会に参加。備前会長。

● 泉区仏教会
会長 大橋俊史

第四十二回の市仏連主催の涅槃會が泉区担当で平成二十九年二月七日に日蓮宗本山・本興寺（浅井玄裕住職）で行われた。当日は堂内満場の中、市仏連会長 山本信行師を導師、協導師に浅井玄裕師、泉区仏教会会長大橋俊史、式衆を泉区仏教会会員により法要が厳修された。法衣は各宗派の特色を出した黒衣ではなく、各宗派が法要で用いる色衣を被着した。入退堂では浄土宗寺院の僧侶による雅楽の演奏、法要内では浅井慶信師（本興寺副住職）による鈸の奉納も行われた。堂内には東泉寺の江戸時代から伝わる涅槃圖も掲げられた。普段目にする事ができないものなので法要後には参列者がこぞって手を合わせていた。第二部では講談師・龍齋貞鏡師による「お釈迦さま御一代記」の講談。小気味いいテンポでお釈迦さまの生涯を「四苦八苦」の説明を貞鏡師ならではの視点で分かりやすく話をいただいた。涅槃會は無事に円成。これも市仏連の役員、泉区仏教会（泉和会）会員、そして本興寺様の檀信徒役員のお力のおかげである。本当に有難うございました。

● 栄区仏教会
会長 北條祐英

栄区仏教会会長を拜命させていただきましたこととなりました。何卒よろしくお願い申し上げます。また、市仏主催の涅槃會に際しましては、ご多用中にもかかわらずご来臨賜り誠にありがとうございます。何かと行き届きの点もあつたかと存じますが、なんとか円成することができ、これも偏に皆様のおかげと、感謝申し上げます。さて、栄区は、三十余年前に戸塚区より分区して成立しました。分区当初は、若い働き盛りの住民が多かった栄区も、現在では横浜市の行政区の中で最も高齢化が進んでしまいました。自治会の中には、高齢化率が五〇%を超える様相を呈してきています。さらに、核家族化に伴い、次世代を担うべき子どもたちが、同居せず他所で暮らしている、代々受け継いでいたその家庭の信仰や継承すべき伝統が、途切れがちになっている姿が見受けられます。社会の波に流されて仏事の簡素化、小規模化が進み、小・中学生以下の子どもの仏事に参列する姿が減ってきていることが、とても気がかりです。大切な仏教信仰が廃れることのないよう、今私たちが何をなすべきか、大きな課題を受け止めていかねばと、気を引き締めております。

事務日誌
29・2・7 涅槃會泉区 於本興寺
29・3・1 慰霊堂奉仕通知
29・3・11 東日本大震災七回忌法要 於大本山總持寺
29・3・28 役員會 於勸行寺
29・4・1 祝電打電鶴見区仏教會
29・4・1 祝電打電港北区仏教會
29・4・2 祝電打電金沢区仏教會

● 涅槃會担当区予定	平成31年第44回 都筑区仏教會
平成32年第45回 中区仏教會	
● 県慰霊堂奉仕	平成30年 4月栄区、6月泉区、10月栄区、11月都筑区
● 総会議長・副議長担当区	平成30年第45回 保土ヶ谷/旭区・磯子区 平成31年第46回 金沢区・港北区 平成32年第47回 都筑区・緑/青葉区 平成33年第48回 戸塚区・瀬谷区
● 選考委員担当区	都筑、緑/青葉、泉、保土ヶ谷/旭、神奈川 (平成29年度・30年度分)

29・4・5 慰霊堂奉仕中区	29・4・18 春の仏跡参拜 深川不動	29・4・22 弔電打電神奈川区東泉寺	29・5・23 役員會 於勸行寺	29・5・29 理事會・總會 於ホテル	29・6・5 キヤメロットジャパン	29・6・5 慰霊堂奉仕保土ヶ谷/旭区	29・6・15 役員會 於勸行寺	29・6・27 役員會 於勸行寺	29・7・27 役員會 於大圓寺	29・9・11 役員會 於わかな	29・9・14 会則検討委員會 於大圓寺	29・10・1 役員會 於勸行寺	29・10・5 役員會 於勸行寺	29・10・24 慰霊堂奉仕鶴見区	29・10・25 秋の仏跡参拜 三河方面	29・10・26 会則検討委員會 於大圓寺	29・11・6 役員會 於大圓寺	29・11・11 慰霊堂奉仕戸塚区	29・11・11 奉讃部写経會 於東林寺	29・11・24 役員會 於勸行	29・11・28 役員會 於勸行	29・12・14 弔電打電南区興禅寺	29・12・19 理事會忘年会 於華正樓	30・1・23 役員會 於サンオリーブ
----------------	---------------------	---------------------	------------------	---------------------	-------------------	---------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	----------------------	------------------	------------------	-------------------	----------------------	-----------------------	------------------	-------------------	----------------------	------------------	------------------	--------------------	----------------------	---------------------

副会長兼時局対策委員長	佐藤功岳
専務理事	西村健伸
専務理事補佐	柴義彰
専務理事補佐	志村尚雄
会 計	中村重和
会 計	守長秀文
会報・広報担当	大沼行正
会報・広報担当	西山聡達
会報・広報担当	西野哲也
監事	橋下賢明
監事	河本同文

区仏だより

● **鶴見区仏教会** 会長 傍島晃良

専念寺佐々木敬易師より会長を引き継がせていただきました。任期二年間宜しくお願いいたします。平成二十九年四月以降のご報告をさせていただきます。

四月一日「花まつり」於 菅沢町寶泉寺 ※天台宗僧侶で落語家でもある露の団姫師の法話の後、鶴見区仏教会による法要。続いて露の団姫師の落語とご主人の豊来家大治郎氏の曲芸のイベントが行われました。

五月二日「総会」於鶴見区鈴よし六月十九日「新旧役員理事会、懇親会」於 横浜中華街状元樓。七月三十日鶴見区仏教婦人会主催「盆供養」法要出仕 於 佃野公園鶴見川河川敷※御詠歌に続いて鶴見区仏教会による中央祭壇での法要。また、河川敷に並べられた奉納者の願いが書かれた灯籠前で読経を行いました。

十月五日「県慰霊堂奉仕」於 県慰霊堂※天台宗僧侶四名出仕。四十分程の法要と五分程の法話を依頼されました。

十一月三日「つるみ夢広場」後援



● **磯子区仏教会** 会長 松本慈恵

十一月二十九日「税務講演会」於 寺谷天王院※宗教法人の税務に関して税務署よりお話しをいただき、質疑応答を行いました。二月、三月には理事会が予定されております。

私事で恐縮ですが、昨秋インド団参りに行って参りました。インドには日蓮宗のお寺が三ヶ寺あり、ブツダガヤの一心寺、サルナートの法輪寺、ナグプールの瀧宮寺で、毎年十一月の満月にインドでは仏教、イスラム教、ヒンドゥー教、シーク教、キリスト教までもお祭りをされるのですが、昨年は都合が合わず瀧宮寺の法要を欠席することになっていたのですが、一心寺様から「先生の都合に合わせますので月後の御会式（日蓮聖人遠忌法要）の導師を勤めてほしい」と申し出がありインドへ行くこととなりました。

ブツダガヤにある一心寺様はアマダピースクリニックという医療機関が併設されています。災害や紛争発生時に医療、保健衛生分野を中心とした緊急人道支援活動を展開し、世界三十カ国に支部があり、多国籍医師団が結成されていて、代表者は菅波医師です。

このようにインドの日本のお寺が活躍し、お釈迦様への祈りを捧げている姿を見ると私ももっと努

● **港北区仏教会** 会長 村上育真

「人生八十年を迎える時代」六十才定年後、二十年人生を築しむ時間があるわけだが、大半の人は老後に不安を感じているようです。

老後の生活を年金に頼っている人も少なくないと思う。高齢化社会と少子化で三十年後には人口は八千億人に減るとも報じられています。高齢化社会の進むなか、家族を持たない一人暮らしの方の増加、核家族化で子供に迷惑をかけたくないと慕じまいと称する作法も報じられています。

電車の中で、ただ一人周囲に関心をもちたずにスマホに夢中になっている人が八割強いると思えます。ホーム内でスマホを見ながら歩行中の事故、自転車に乗ってスマホ操作中での人身事故など、安心安全ボケもあるようです。宗教心の欠如とは理由づけできませんが、他にも殺人事件の多発、振り込め詐欺、児童虐待、いじめ等こんな社現象とどう対処いけばと考える昨今です。

● **瀬谷区仏教会** 会長 備前恭忍

活動報告

○新年会一月十一日於関内梅林

○涅槃会二月七日於泉区仏教会・上飯田・日蓮宗・本興寺様、講師一龍齋貞鏡師の講談、釈尊一代記を拝聴、宗川寺、妙光寺、徳善寺、西福寺より住職、副住職、寺族、檀信徒ら多数参席。有意義な時を過ごした。

○東日本大震災7回忌法要三月十一日於大本山總持寺（鶴見区）大祖堂、東日本大震災七回忌法要、午後法要祈念コンサート。

・妙光寺、秋山智謙師、徳善寺・尾崎正善師、西福寺・備前恭忍師が参席。

○春の仏跡参拝旅行 四月二〇日春の仏跡参拝旅行、深川不動尊、国立西洋美術館見学、迎賓館前庭自由見学、西福寺、寶蔵寺、宗川寺の檀信徒十名前後参加。

○市仏連総会五月二十九日於ホテルキャメロットジャパン。第44回総会、備前会長出席。

○年度総会六月九日於寶蔵寺様。二十九年総会、八か寺出席。区仏の事業報告、会計決算報告。

市仏連、県仏の連絡事項報告。年度会費集金。事業予定など。

○暑気払い九月二十六日於レストラン・バルタジェ

○秋の仏跡参拝旅行

十月二十四、二十五日泊二日の旅・三河三封寺参拝とおんな城主直虎ゆかりの地めぐり。

○妙光寺、秋山智謙師、最勝寺、柳澤坊守様と松井様の三名参加。

○定例会十一月二十五日於西福寺、八か寺と相模鉄道より3名。区役所地域振興課係長1名ら参席。平成三十年度八福神巡りの件。区制五十周年区史出版の件、現今の葬儀事情などの意見交換・歳末助け合い基金提供。

○歳末助け合い基金十二月二十五日於瀬谷区福祉会館

○歳末助け合い基金として十万円を善意銀行に寄付。会長、備前恭忍師と事務局長・志岐正博師が届け。

○市仏連忘年会十二月十九日



第四十二回涅槃会開催
於本興寺 泉区仏教会担当

第四十二回当会主催の涅槃会が平成二十九年二月七日（火）泉区仏教会担当で、日蓮宗本興寺様を会場として開催された。当日は泉区仏教会寺院諸師を中心に、午後一時半より市仏連・横山副会長の会式の辞により涅槃会法要が始まる。

導師を勤めた市仏連山本信行会長から啓白文が奉読され、読経の音が厳かに本堂内に響いた。

指名焼香では、県仏教会和田大雅会長・当会横山正彦副会長、本興寺役員が仏前に進まれた。

● **『お釈迦様一代記』** 講師 一龍齋貞鏡 師

今から約二千五百年前の四月の八日。当時のカピラバストゥという国の王様・シユッドーナとマヤー様の間に産まれましたのが、後のお釈迦様。ご幼少の頃のお名前を、ゴータマシッダールタと仰いました。這えば立て、立てば歩めの親心。学問



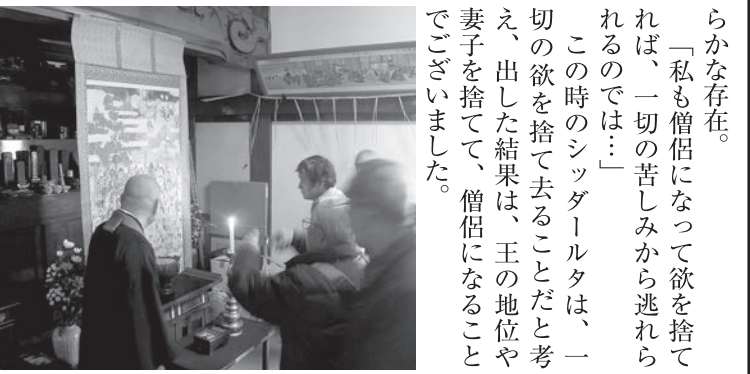
● **第一部 講談**

第二部では、市仏連山本会長、県仏教会長、泉区仏教会会長挨拶に引き続き、会処執事長による講師紹介により一龍齋貞鏡師に講談をいただいた。

も出来、武術の腕も立つ王となるべく、大切に育てられたシッダールタ。十六歳の時にヤシヨダーラを妻に迎え、間もなく二人の間にはラフーラという子供も授かり、何もかもが順風満帆にいつておりました。

シッダールタが十七歳になったある一日のこと。お城の東の門から出ようとしたこの時に、そこには一人の老人が。この時、シッダールタの心から一抹の不安がよぎり、その日から「いつか自分も老いさらばえる日が来る」と思うと、不安に押しつぶされ、夜も眠れなくなってしまうのでございます。また別の日。今度はお城の南の門から出ようとする時、そこに居たのは病人。別の日、西の門を出た時にはお弔いの行列が。また別の日、今度はお城の北の門から出ようとする時、そこには一人の僧侶が立っておりました。

一切の欲から解き放たれた清



身近なところから、青少年に十善戒を説くしかないのでしょうか。

港北区仏教会 今年度の事業

○花祭り 平成二十九年四月一日 会場 観音寺 午後二時より

○研修会 平成二十九年六月十二日 会場 ザ ニューオークラ 講師 市仏教会副会長 佐藤功岳上人 演題「崩れゆく仏教文化」

○臨時総会 平成二十九年十月一日 議題 会長選出の方法

「今後の会長職の宗派による輪番制について」

○役員会・理事会 平成三十年一月二十二日 ○港北区仏教会総会 平成三十年三月予定

「私も僧侶になって欲を捨てれば、一切の苦しみから逃れられるのでは？」

この時のシッダールタは、一切の欲を捨て去ることだと考え、出した結果は、王の地位や妻子を捨てて、僧侶になることとございました。

そこでシッダールタ29歳の時に、5人の家来を引き連れるとお城を抜け出したのでございます。やがて一行はウルベーラの林へ。此処で六年の間、難行苦行に励みましたが、心は悟りの道にたどり着くことは出来ず、遂に力尽きて倒れてしまったのでございます。この時、近くにいたスジャータという娘がシッダールタのために牛乳粥を供えてくれ、一命を取り留められました。しかし、「苦行は自分の求める真理を得る方法ではない。快樂でも苦行でもない、どちらに偏ることのない、中道であ

お供をしておりました5人の家来がお釈迦様の最初のお弟子である五比丘と呼ばれるようになり、そしてこの五比丘を中心としてお釈迦様の教えを広めていく、というお話しへと移ります。

ここからますます本講談は面白くなって参りますが、丁度お時間いっぱいとなり相成りました。本日は、『お釈迦様御一代記』の序開きでございます。



第四十四回総会開催

第四十四回総会が平成二十九...

前年度事業報告では西村健...

計 報

南・港南仏教会会長として...



写 経 会 開 催

奉賛部主催の写経会が、十...

歳末理事会と納会の記

平成二十九年十二月十九...



総会にて会則検討委員会設...



◎ 県慰霊堂奉仕の日程が更新された。(会報最終頁参照)

時局レター12

この度時局対策委員会では葬儀社ホールに...

横濱市仏教会会員の皆様もこうした事情を危惧...

【アンケート集計結果】

Table with 4 columns: Survey Item, Response Count, Survey Item, Response Count. Includes categories like 'Church inappropriate for funeral hall' and 'Funeral hall was better/worse'.

平成 28 年度事業報告書

横浜市仏教連合会

イ 主催行事

- 1 定期総会（第43回）の開催… 平成28年5月23日 於・西有寺
- 2 役員会の開催…8回 4月11日、5月16日、6月8日、9月7日、10月12日、11月18日、1月26日、3月28日
- 3 常務理事会・理事会の開催 2回 5月23日、12月19日
- 4 奉讃部行事 … 1回 11月26日 写経会 於・東林寺
- 5 会計監査の実施… 1回 平成29年4月24日 於・本覺寺
- 6 涅槃会の開催… 1回 平成29年2月7日 於・本興寺(泉区)
- 7 記念講演の開催… 1回 平成29年2月7日 於・本興寺
講師 一龍齋貞鏡師
演題 お釈迦さま御一代記
- 8 市仏連会報の発行… 1回 第77号
- 9 市仏連発の発行… 役員会、涅槃会、旅行案内、総会、慰霊堂行事
- 10 各支部活動に助成協力… 花まつり行事、成道会行事、涅槃会行事
- 11 県仏教会との相互連絡
- 12 祝電・弔電の打電… 6回 弔電4月22日(神奈川区)、祝電10月8日(中区)
祝電10月29日(旭区)、祝電11月2日(都筑区)、
祝電4月1日(港北区)、祝電4月2日(鶴見区)
祝電4月2日(金沢区)
平成28年4月18日
東京都柴又帝釈天、護国寺参拝、皇居内特別参観
平成28年10月24日
東京都増上寺、寛永寺参拝、築地場外市場見学
- 13 仏跡参拝旅行の実施…

ロ 参加行事

- 1 県仏教会活動に参加協力 総会、他
- 2 会員主催行事に参加協力
- 3 県宗教連盟活動に参加協力
- 4 東日本大震災七回忌法要参加協力 平成29年3月11日 於・大本山總持寺
- 5 県慰霊堂奉仕活動の実施
磯子区 平成28年6月6日
港北区 平成28年10月5日
金沢区 平成28年11月7日



法話後に「千佛洞めぐり」(中国の敦煌・洛陽や蘭州の石窟寺院をモデルにした千佛洞、ほの暗い通路の壁面に千体の石仏があり洞窟の奥にはガンターラ仏や大日如来座像を安置)を拝観しました。

参拝の記念として「瘡封じ箸」(箸袋裏面にガン封じの心得が書かれている)を頂戴しました。
続いて中風除けかぼちゃ寺ハズ観音妙善寺を参拝。午後二時バスは妙善寺前の海に面した松林の中に到着。山門をくぐり本堂前に進むと右手には観音像立像が有り、左手には大きなかぼちゃが五十個程積まれています。



ご本堂で御住職より幡豆(ハズ)、寺の縁起、俳句等のお話しを伺い、参拝の記念として「中風除け箸」を頂きました。
午後四時ボケ封じの寺養学院に到着。

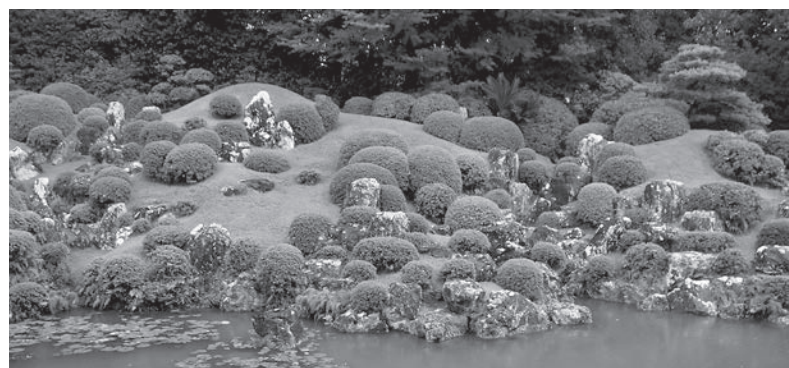


境内にはかぼちゃに関するミニメントが多数ありました。



山門を抜け整備されたさつき庭園庭を通り石段を登り御殿山上のみちびき不動尊像を参拝。密厳殿にて御住職のお話を伺いました。豊川インターより宿泊地館山寺温泉「さざなみ館」に出発。天候が心配されましたが一日雨に降られずに館山寺温泉「さざなみ館」に到着。
二十五日は残念なことに朝より雨天となりました。宿を出発し最初に「おんな城主伊直虎大河ドラマ館」を見学しました。

その後午前十時龍潭寺参拝。大河ドラマの人氣により早い時間にもかかわらず駐車場はバスで満車の状態、参拝者も多く本堂内、境内は多くの観光客で溢れています。



雨天により集合写真は本堂正面に参加者が集合整列し庭園よりカメラを向けての撮影となりました。

午前十一時龍ヶ岩洞(約四百メートルの鍾乳洞)に到着し鍾乳洞を見学しました。龍ヶ岩洞を見学後に昼食を三ヶ日インテアー近くのうなぎ専門店「勝美」で鰻重をいただきました。
昼食後、三ヶ日インテアーより東名高速道路を利用し焼津インターで降り午後二時「焼津さかなセンター」に立ち寄りお土産を購入。



その後藤枝岡部インターより新東名高速道路を利用し帰路に着き、海老名サービスエリアで休憩の後、横浜町田インター、保土ヶ谷バイパス、横浜駅西口天理ビル前に午後六時に無事到着し解散となりました。

◆ご案内◆

横浜市仏教連合会では、春と秋にこのような仏跡参拝旅行を企画しております。適宜ご案内させていただきますので、皆様のご参加をお待ち申し上げております。

横浜市仏教連合会会員寺院を通してお申し込みください。

横浜市仏教連合会 平成28年度 収支決算報告

総括表	歳入金	3,105,599円
	歳出金	2,008,304円
	差引額	1,097,295円

(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

歳入の部			
科目	予算額	決算額	差引増減
1 会費収入	1,296,000	1,296,000	-
1) 会費	1,296,000	1,296,000	-
鶴見区	96,000	96,000	-
神奈川区	87,000	87,000	-
西区	75,000	75,000	-
中区	60,000	60,000	-
南・港南区	165,000	165,000	-
保土ヶ谷・旭区	90,000	90,000	-
磯子区	60,000	60,000	-
金沢区	87,000	87,000	-
港北区	135,000	135,000	-
都筑区	96,000	96,000	-
緑・青葉区	132,000	132,000	-
戸塚区	111,000	111,000	-
瀬谷区	24,000	24,000	-
泉区	36,000	36,000	-
栄区	42,000	42,000	-
2 雑部金	1,296,418	1,324,337	27,919
1) 雑収入	150,000	117,919	-32,081
2) 寄付金	150,000	210,000	60,000
3) 繰入金	996,418	996,418	-
3 前年度繰越金	485,262	485,262	-
1) 前年度繰越金	485,262	485,262	-
合計	3,077,680	3,105,599	27,919

市仏連春の仏跡参拝旅行

「深川不動参拝と国立西洋美術館の旅」



平成二十九年四月二十日に横浜市仏教連合会主催 深川不動尊と国立西洋美術館の参拝旅行が、バス二台 十九寺院、八十二名の参加で行われました。天候に恵まれ天理ビル前に八時に集合し、深川不動尊に出發、ベイブリッジからは、富士山や、海ほたるが見渡せるほどの快晴でありました。一時間ほどで深川不動尊に到着し、毎朝九時より行われる朝の勤行に参拝させて頂きました。主監様を導師に六名の僧侶に



よる護摩の法要、太鼓が四台あり、法螺も吹かれ一同圧倒される法要で、途中護摩の火を当りながら、お不動様にお参りをいたしました。是非一度はお参りされることをお勧めいたします。法要が終わり、山本会長経頭のもと、参加者全員で般若心経を一卷お勤めし、会長挨拶の後、堂内の説明を受けながら、参拝祈りの回廊、今回は特別におねがい不動尊に触れさせていただき、日本画家中島千波画伯

が描かれた大日如来蓮池図等を参拝いたしました。特に赤蓮華、白蓮華を描かれ、赤は慈悲を表し、白は智慧を表している。とそれは胎蔵界 金剛界大日如来を意味するとのお話を頂きました。昼食は神楽坂「鳥茶屋」でうどんすきをいただき、和気あいあいと楽しいひと時を過ごし、国立西洋美術館へ。



西洋美術館は建物が世界遺産に二〇一六年に登録されましたが、建物だけではなく常設展示のキリスト、モネの睡蓮をはじめ沢山の松方コレクションが楽しめます。その後、迎賓館前庭を自由見学に行きました。近づくにつ

れ、警察車両が。偶然その日は、春の園遊会で有った為、とが、素晴らしい建物を散策し、帰路につきました。今回は前庭の見学だけでしたが、今度は本館や、和風別館を個人で申し込んで行こうと思いましたが、この参拝で深川不動尊様の僧侶の方々や、ご紹介やお手配いただいた御寺院様、BS観光様のおかげで、大変素晴らしい旅行になり、御礼申し上げます。次第です。秋にも行われる参拝も楽しみです。



市仏連秋の参拝旅行

「三河三封寺参拝と直虎ゆかりの地巡りの旅」

横浜市仏教連合会平成二十九年秋参拝旅行として十月二十四、二十五日一泊二日のバス旅行「三河三封寺参拝と直虎ゆかりの地巡りの旅」が開催されました。今回の集合場所は、事情により恒例の横浜駅西口天理ビル前が利用できず、横浜駅東口横浜中央郵便局前ロータリー集合に変更されました。混乱もなく旅行参加者の集合が予定時刻前七時三十分の予定通り出発となり、バスは保土ヶ谷バイパス、横浜町田インター、東名高速道路、御殿場

ジャンクションから新東名高速道路へ三ヶ日ジャンクション、音羽蒲郡インター、三河湾オレンジ道路と途中休憩を挟み昼食場所の蒲郡オレンジパークに一時半に到着。昼食には「しらす釜まぶし御飯」を頂き午後一時最初の目的地西浦不動尊封じ寺無量寺に到着しました。バスが停車した駐車場からは「日本大雁塔」(玄奘三蔵ゆかりの中国西安の大雁塔を三分の一に復元)が見え参道を歩きご本堂で御住職から寺の由来とガソリン予防の法話を頂きました。

<p>横浜市仏教連合会常務理事 瀬谷区仏教会長 真言宗豊山派西福寺住職</p> <p>〒246-0037 瀬谷区橋戸三二一―二 電話 三〇一―六一三四</p> <p>備前恭忍</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 都筑区仏教会長 高野山真言宗福聚院住職</p> <p>〒224-0053 都筑区池辺町二二九六 電話 九四一―一三六六</p> <p>齊藤清紀</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 港北区仏教会長 真言宗大覚寺派長福寺住職</p> <p>〒222-0026 港北区篠原町二七五四 電話 四〇一―五二七六</p> <p>村上宥真</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 会則検討委員・保土ヶ谷・旭区仏教会長 高野山真言宗大仙寺住職</p> <p>〒240-0014 保土ヶ谷区霞台一五―一六 電話 三三一―二九〇五</p> <p>安達信宏</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 栄区仏教会長 浄土真宗本願寺派光明寺住職</p> <p>〒247-0013 栄区上郷町一〇五四 電話 八九一―七七二九</p> <p>北條祐英</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 会則検討委員・泉区仏教会長 浄土宗西林寺住職</p> <p>〒245-0003 泉区岡津町一四三二 電話 八一―四三〇五</p> <p>大橋俊史</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 時宗浄光寺住職</p> <p>〒232-0033 南区中村町一―三七―二 電話 二六一―七七七六</p> <p>三浦公正</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 曹洞宗東光寺副住職</p> <p>〒240-0042 保土ヶ谷区上星川二―三四―一 電話 三八一―〇八〇〇</p> <p>志村尚雄</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 曹洞宗真昌院住職</p> <p>〒233-0012 港南区上永谷五―一―三 電話 八四三―八八五二</p> <p>亀野哲也</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 法華宗陣門流勸行寺副住職</p> <p>〒221-0864 神奈川区菅田町二七―三 電話 四七一―九一五三</p> <p>大沼行正</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 曹洞宗本覺寺副住職</p> <p>〒221-0833 神奈川区高島台一―一九―一 電話 三二二―〇一九一</p> <p>守長秀文</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 臨濟宗円覚寺派海蔵院住職</p> <p>〒244-0003 戸塚区戸塚町四二―一―三 電話 八六一―四四一一</p> <p>中村重和</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 曹洞宗隨流院副住職</p> <p>〒240-0045 保土ヶ谷区川島町五〇―一 電話 三七一―三五七四</p> <p>西村健伸</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 高野山真言宗遍照寺住職</p> <p>〒240-0012 保土ヶ谷区月見台三八―三一 電話 三三一―〇一五六</p> <p>柴義彰</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 曹洞宗門流勸行寺副住職</p> <p>〒220-0002 西区南軽井沢五―七 電話 三一―三五五七</p> <p>西山聡達</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 高野山真言宗最勝寺住職</p> <p>〒221-0864 神奈川区菅田町二七―三 電話 四七一―九一五三</p> <p>大沼行正</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 曹洞宗本覺寺副住職</p> <p>〒221-0833 神奈川区高島台一―一九―一 電話 三二二―〇一九一</p> <p>守長秀文</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 臨濟宗円覚寺派海蔵院住職</p> <p>〒244-0003 戸塚区戸塚町四二―一―三 電話 八六一―四四一一</p> <p>中村重和</p>
---	---	--	--	---	--	--	---	---	---	--	--	---	---	---	--	--	--

歳出の部 (平成28年)			
科目	予算額	決算額	差引増減
1 総務費	430,000	430,000	-
1) 事務所費	80,000	80,000	-
2) 事務通信費	300,000	300,000	-
3) 渉外費	50,000	50,000	-
2 会議費	150,000	153,246	3,246
1) 会議費	150,000	153,246	3,246
3 事業費	1,080,000	1,066,798	-13,202
1) 時局対策委員会費	100,000	100,000	-
2) 涅槃法要費	400,000	400,000	-
3) 会報発刊費	200,000	186,798	-13,202
4) 奉賛部事業費	200,000	200,000	-
5) 仏跡参拝費	180,000	180,000	-
4 助成金	100,000	100,000	-
1) 助成金	100,000	100,000	-
5 雑支出金	301,600	258,260	-43,340
1) 顧問弁護士謝礼	100,000	100,000	-
2) 慶弔費	100,000	74,460	-25,540
3) 雑支出金	101,600	83,800	-17,800
6 予備費	1,016,080	-	-1,016,080
1) 予備費	1,016,080	-	-1,016,080
合計	3,077,680	2,008,304	-1,069,376

総収入 3,105,599 - 総支出 2,008,304 = 繰越金 1,097,295

特別預金	次年度繰越金	1,097,295円
	ゆうちょ銀行	9,681,000円
	定額定期	金

平成29年4月24日
上記のとおり収支決算書を提出致します。

横浜市仏教連合会 会長 山本 信行

会計 中村 重和

会計 守長 秀文

監査 橋下 賢明

監査 河本 岡文

監査の結果相違ないことを認めます。



平成 29 年度事業計画 (案)

横浜市仏教連合会

イ 主催行事

- 1 定期総会 (第 44 回) の開催… 1 回…平成 29 年 5 月 29 日
- 2 役員会の開催…………… 8 回
- 3 常務理事会・理事会の開催 2 回 平成 29 年 5 月 29 日、(12 月 20 日予定)
- 4 奉讃部会会合… 1 回
- 5 会計監査の実施… 1 回
- 6 涅槃会の開催… 1 回…栄区仏教会担当(平成 30 年第 43 回涅槃会)
- 7 記念講演の開催… 1 回…(平成 30 年 2 月予定 於・栄区寺院)
- 8 市仏連会報の発行… 1 回…第 78 号
- 9 市仏連発の発行… 12 回…役員会、涅槃会、旅行案内、総会、慰霊堂行事
- 10 各支部活動に助成協力… 花まつり行事、成道会行事、涅槃会行事
- 11 県仏教会との相互連絡
- 12 祝電・弔電の打電
- 13 春・秋仏跡参拝旅行の実施… 春…(4 月 20 日 深川不動参拝、国立西洋美術館、迎賓館前庭見学)
秋…(10 月 24 日～25 日一泊にて三河方面を予定)

ロ 参加行事

- 1 県仏教会活動に参加協力
- 2 会員主催行事に参加協力
- 3 県宗教連盟活動に参加協力
- 4 県慰霊堂奉仕活動の実施
 - 中 区 平成 29 年 4 月 5 日
 - 保土ヶ谷・旭区 平成 29 年 6 月 5 日
 - 鶴見区 平成 29 年 10 月 5 日
 - 戸塚区 平成 29 年 11 月 6 日



<p>横浜市仏教連合会会長 高野山真言宗長王寺住職</p> <p>山 本 信 行</p> <p>〒224-0053 都筑区池辺町二八二七 電話 九四一-一三六七</p>	<p>横浜市仏教連合会顧問 曹洞宗長昌寺住職</p> <p>玄 野 孝 善</p> <p>〒241-0822 旭区さちが丘五九九 電話 三九一-一三七九</p>	<p>横浜市仏教連合会顧問 法華宗陣門流勸行寺住職</p> <p>都 築 哲 信</p> <p>〒220-0002 西区南軽井沢九 電話 三一-一三五七</p>	<p>横浜市仏教連合会副会長 奉讃部部长 曹洞宗萬徳寺住職</p> <p>横 山 正 彦</p> <p>〒220-0031 西区宮崎町三二 電話 二四二-四三三</p>
<p>横浜市仏教連合会奉讃部相談役 真言宗御室派龍華寺住職</p> <p>和 田 大 雅</p> <p>〒236-0028 金沢区洲崎町九一三一 電話 七〇一-六七〇五</p>	<p>横浜市仏教連合会監事 高野山真言宗萬藏寺住職</p> <p>河 本 岡 文</p> <p>〒226-0012 緑区上山二一五一二 電話 九三一-一五七三</p>	<p>横浜市仏教連合会副会長 時局対策・会則検討委員長・中区仏教会長 日蓮宗大圓寺住職</p> <p>佐 藤 功 岳</p> <p>〒231-0859 中区大平町九九四 電話 六四一-四九三三</p>	<p>横浜市仏教連合会奉讃部相談役 高野山真言宗般若院住職</p> <p>星 野 英 秀</p> <p>〒244-0842 栄区飯島町二一四九 電話 八九一-一七〇一</p>
<p>横浜市仏教連合会常務理事 緑・青葉区仏教会長 真言宗豊山派東福寺住職</p> <p>高 橋 英 雄</p> <p>〒225-0024 青葉区市ヶ尾五二七一二 電話 九七一-三六〇六</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 神奈川区仏教会長 曹洞宗本覺寺住職</p> <p>守 長 尚 文</p> <p>〒221-0833 神奈川区高島台一〇一 電話 三二二-〇一九一</p>	<p>横浜市仏教連合会常務理事 鶴見区仏教会長 天台宗光明寺住職</p> <p>傍 島 晃 良</p> <p>〒230-0073 鶴見区獅子ヶ谷二二九一三 電話 五七一-一四三二</p>	<p>横浜市仏教連合会奉讃部相談役 高野山真言宗般若院住職</p> <p>星 野 英 秀</p> <p>〒244-0842 栄区飯島町二一四九 電話 八九一-一七〇一</p>

歳出の部 (平成29年度)			
科目	予算額	前年度予算額	備考
1 総務費	350,000	430,000	
1) 事務所費	50,000	80,000	会場費 勤行寺5万
2) 事務通信費	250,000	300,000	通信費20万、事務用品費3万、雑費2万
3) 渉外費	50,000	50,000	会長渉外費
2 会議費	180,000	150,000	
1) 会議費	180,000	150,000	総会、理事会、役員会等 約10回
3 事業費	1,080,000	1,080,000	
1) 時局対策委員会費	100,000	100,000	時局対策事務局
2) 涅槃法要費	400,000	400,000	開催区仏教会へ助成
3) 会報印刷費	200,000	200,000	ネットサーバ代含む
4) 奉賛部事業費	200,000	200,000	御朱印帳、団参詣費、奉讃部活動費
5) 仏跡参拝費	180,000	180,000	団参灯明料 3万円×6
4 助成金	100,000	100,000	
1) 助成金	100,000	100,000	各区仏教会へ助成 (花祭り等)
5 雑支出金	221,600	301,600	
1) 顧問弁護士謝礼	100,000	100,000	
2) 慶弔費	100,000	100,000	献香料、生花、電報代等
3) 雑支出金	21,600	101,600	中外日報広告2回
6 予備費	761,695	1,016,080	
1) 予備費	761,695	1,016,080	
合計	2,693,295	3,077,680	

平成29年5月29日

上記のとおり歳入歳出の予算案を提出致します。

横浜市仏教連合会

会長 山本 信行
 会計 中村 重和
 会計 守長 秀文



横浜市仏教連合会 平成29年度 歳入・歳出予算書 (案)

総括表 歳入金 2,693,295円
 歳出金 2,693,295円
 差引額 0円
 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

歳入の部 (平成29年度)				
科目	予算額	前年度予算額	差引増減	備考
1 会費収入	1,296,000	1,296,000	-	会員数
1) 会費	1,296,000	1,296,000	-	432
鶴見区	96,000	96,000	-	32
神奈川区	87,000	87,000	-	29
西区	75,000	75,000	-	25
中区	60,000	60,000	-	20
南・港南区	165,000	165,000	-	55
保土ヶ谷・旭区	90,000	90,000	-	30
磯子区	60,000	60,000	-	20
金沢区	87,000	87,000	-	29
港北区	135,000	135,000	-	45
都筑区	96,000	96,000	-	32
緑・青葉区	132,000	132,000	-	44
戸塚区	111,000	111,000	-	37
瀬谷区	24,000	24,000	-	8
泉区	36,000	36,000	-	12
栄区	42,000	42,000	-	14
2) 過年度未収入金	-	-	-	
会費	-	-	-	
2 雑部金	300,000	1,296,418		
1) 寄付金 及 雑収入	300,000	300,000	-	
2) 繰入金	-	996,418	-996,418	手持ち現金より
3 前年度繰越金	1,097,295	485,262	612,033	
1) 前年度繰越金	1,097,295	485,262	612,033	
合計	2,693,295	3,077,680	-384,385	

<繰越金明細>

郵便振替 金 287,737円
 郵便貯金普通 金 7,181円
 現金 金 802,377円
 繰り越し金額 金 1,097,295円

<特別預金明細>

定額定期 金 9,681,000 - 0 = 9,681,000 円
 合計 金 9,681,000 円